

# 尼崎市からのお知らせ

## Information from AMAGASAKI city

### 「赤ちゃんの駅」登録施設が増えました

お出かけ中に気軽に授乳やおむつ交換ができる施設が、新たに増えました。

フクミツ興産 有限会社

住所：東塚口町 1-8-15

利用可能日：月～金曜日

(祝日、年末年始を除く)

利用可能時間：9：00～17：00

※授乳・おむつ交換ともに可能です。



### 「あまっこねっと」へ登録をお願いします

子どもの安全にかかわる防犯・犯罪についての緊急情報のほか、青少年センターからのお知らせ、地域の子育て情報などを、登録したメールアドレス宛に配信します。

登録方法：amakko@amakko.net 宛に空メールを送信し、返信されたメールに従って登録してください。

※@amakko.net からのメールを受信できるように、ドメイン設定をしてください。

URL：http://amakko.net/m/

問い合わせ先：あまっこネット事務局  
(6489-6349)



### 子育てサークルの会員募集

市内の各地域で子育てサークルが活動しています。子育てサークルとは、家庭での子育てを支援し、子育ての不安感・孤立感を軽減して子育てを楽しむ環境づくりを推進するため、就学前の児童を持つ保護者が集まり、育児に関する知識や技術を習得、保護者同士・子ども同士の交流を目的として組織されたものです。各サークルでは新年度の会員を募集しています。入会希望の方は子ども家庭支援課（連絡先はページ左下）までお問い合わせください。

## 子育て応援★掲示板

子どもと一緒に楽しんだり、

子どもを預けて

息抜きしたり・・・

そんなステキな

イベントや集まり

をご存知の方は、

ぜひビギナスまで

教えてください！



### 親子コーラス リアン

童謡・アニメ曲・歌謡曲・リクエスト曲など、いろいろな歌を歌いながら、リズム遊びやソルフェージュなども入れつつレッスンしていきます。歌が好きなお父さん、お母さん、子どもさん大歓迎です！音楽を通して親子で・仲間と心を「つなげ」ましょう！（「リアン」はフランス語で「つなぐ」）

対象：5歳～大人（親子でも子どもだけでもお母さんだけでも◎！）

活動日：毎月第1・3土曜日 10：30～11：30

活動場所：塚口南地域学習会館（南塚口町 2-31-26 森公園前）

費用：月会費1家族2,000円（体験500円）

主催：NPO法人ええうた工房

講師：笠井美知代

お問い合わせ：mommom2714@ezweb.ne.jp（担当：浦）

私たち「あまがさきキッズサポーターズ」は、尼崎で子育てに奮闘しているお父さんやお母さんを応援する、自主的な活動グループです。メンバーは、市内在住の主婦・会社員、そして子育て未経験組から卒業組まで、立場も年齢もさまざまな8名ですが、尼崎の子育て事情をよりよくしたい！という思いは同じです。

その活動の一つが「地域の子育てに関する活動・イベントの情報収集」であり、その発信をするのがこの冊子「ビギナス（begin+us = 私たちから始めましょ!）」です。ビギナスの制作では、企画から取材、編集、データ作成まで、毎回試行錯誤しながら、すべてを自分たちの手で行っています。一生懸命作ったこの冊子を、一人でも多くの方に読んでいただければ幸いです。

#### ビギナスはどこでもらえるの？

公立保育所、私立保育園、市立幼稚園、保健所、各地域保健担当、市民課、各サービスセンター、すこやかプラザ、つどいの広場、中央・地区公民館、各総合センター、中央・北図書館、各地区会館、各地区体育館、子育てサークル、子育て情報コーナー、教育・障害福祉センター、たじかの園、女性センターレピエ、地域研究史料館、子ども家庭支援センターキャンディなどのほか、キッズサポーターズが直接お願している場所もあります。

#### おことわり

本誌中の店舗・施設については、キッズサポーターズが子育て関連の情報を収集する中でご協力をお願いし、ご承諾をいただいた上で掲載しているもので、営利目的ではありません。

発行日 2017（平成29）年4月  
編集・発行 あまがさきキッズサポーターズ  
お問い合わせ 尼崎市役所 子ども家庭支援課  
TEL：06-6489-6349  
FAX：06-6482-3781  
ama-kodomo-support@city.amagasaki.hyogo.jp  
660-8501 尼崎市東七松町 1-23-1

次回発行予定：2017（平成29）年8月



編集後記



キッズサポーターズの活動を始めてから早10年が経ちました。0歳だった上の子が昨年「2分の1成人式」を迎え、当時はいなかった下の子も小学生になり、自分自身の育児のステージも変化する一方、児童手当や医療費助成の内容、認定子ども園の登場、予防接種の種類など、育児を取り巻く状況も振り返ってみると大きく変わっていることに気づくこの頃です。[K.U]